



ああ…
なんと美しい…



貴方が…

私を目覚めさせて
くれたのですね？



こんな美しい
肉体は見た事が
無い…



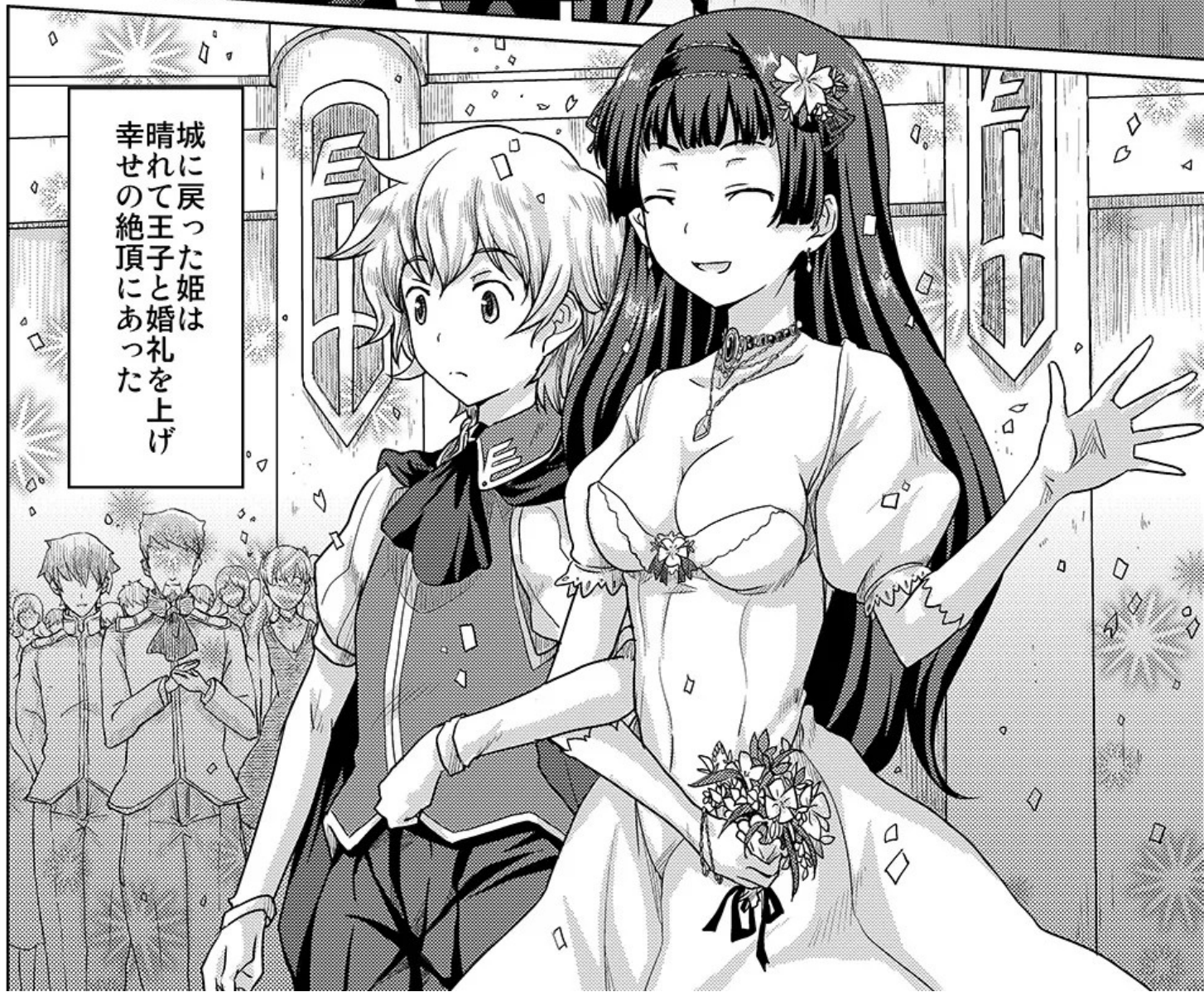
!?



毒林檎を姫に食べさせた
王妃は王子の手によって
捕らえられ投獄された



棺に納められていた姫は
それが王妃の謀略である
事を王子に話し



城に戻った姫は
晴れて王子と婚礼を上げ
幸せの絶頂にあった

雪のように白く美しい
姫を讃える声は
近隣諸国にも広がり

その姿、振る舞いは優雅で
まるで真つ白な雪が舞うように
美しかったため「白雪姫」と
と呼ばれ親しまれた





私が死んでると
思ってたんなら
死んでしまおう？

ギシッ

でもそのおかげで
息を吹き返したの
だから嫌悪したり
しないわ



私は貴方の
抱かれたいの

カッ

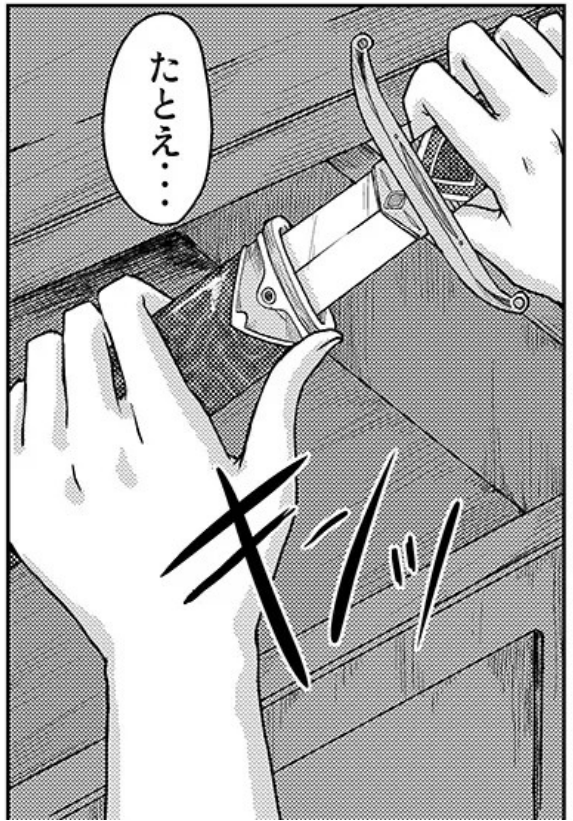


むしろ
愛してる



どんな方法
をとつてもね

なっ
なにを!?



たとえ…



あのとぎの
再現です

しゃい

カッ



まさか!?

フワ



ズン



林檎…
再現…?



さあ…
抱いて…ください

なんて馬鹿な
ことをッ!!

たっ





熱を失いつつ…

硬直してゆく性器が
処女よりもキツく
締め付けてくる

そうだ
この感覚だ



この摩擦…

柔らかすぎず
この適度な弾力…

さらに白く
なってゆく肌は
まるで…

完璧な
人形のような





この真っ白な肌
美しい...



このまま眠らせて
おけば僕の最高の
コレクションに...



さあ...
起きて白雪

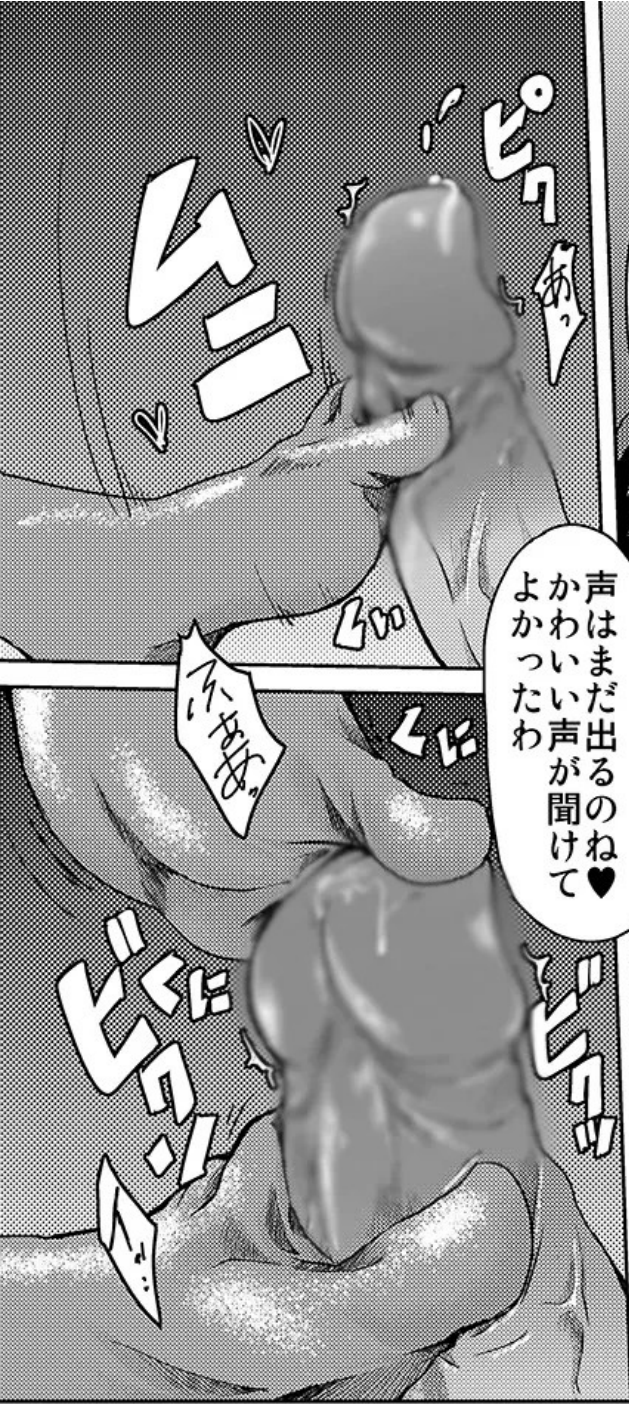


ここまでしてぼくを
愛してくれた人を
モノ扱いするなんて...



だめだ!







ビュッ

ジュッ

ジュッ

ああっ!
きてますッ
オチンチンが
びくんびくん
してますッ!

なっなか!
膣内に!きてますッ
熱いのがッ

ドクドク
流れ込んで
きてます!

